

<p>ペルメトリン乳剤 アディオン乳剤</p>	<p>取扱メーカー： 協友アグリ, サンケイ*, 北興, 三井アグロ, ホクサン, 住友化学, 琉産 原体メーカー： 住友化学</p>
<p>成分：ペルメトリン〔ピレスロイド系 PRTR・1種〕……………20.0% その他 PRTR 該当成分： キシレン〔PRTR・1種〕……………44%〈36～64%〉 エチルベンゼン〔PRTR・1種〕……………27%〈7.1～36%〉</p>	<p>性状：淡黄色澄明可乳化油状液体 毒性：普通物 消防法：第4類・第2石油類（非水溶性）・危険等級Ⅲ</p>

【品目特性】……………

- アディオン水和剤の項参照。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- ハマキムシ類などに対しては巻葉前に、シンクイムシ類、ハモグリガ類などには食入前に散布する。クリタマバチには羽化脱出期（6月中～下旬）が散布適期である。
- その他はアディオン水和剤の項参照。

【薬効・薬害等の注意】……………

- かんぎつ、茶での散布は、場合によりハダニ類が増えることがあるので注意する。
- ねぎのシロイチモジヨトウの防除に使用する場合、食入前の若齢幼虫期に散布する。
- 共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】……………

- ハウス栽培のいちごに使用する場合、ミツバチの活動に影響を及ぼすおそれがあるので注意する。
- 自動車などにかからないように注意する（塗装汚染）。
- 無人航空機散布の際は、共通注意事項2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 共通注意事項6. 街路・公園・堤とう等で使用する場合の注意事項を参照。
- 共通注意事項7. ミツバチに対する注意事項を参照。
- 魚類に強い影響を及ぼすおそれがあるので特に注意。
- 甲殻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。



【適用と使用方法】

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ベルメトリンを含む 農薬の総使用回数	
な し	アブラムシ類 シンクイムシ類	2000～ 3000倍	200～ 700 ℓ	前日まで	2回以内	散布	2回以内	
	ハマキムシ類 カメムシ類	2000倍						
も も	カメムシ類			7日前まで	6回以内		3回以内	6回以内
	シンクイムシ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍						
	モモハモグリガ	2000～ 4000倍						
	ハマキムシ類	3000倍						
ネ ク タ リ ン	カメムシ類	2000倍		3回以内	3回以内		3回以内	
	シンクイムシ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍						
	モモハモグリガ	2000～ 4000倍						
う め	アブラムシ類	3000倍		前日まで	2回以内		2回以内	
か き	カキノヘタムシガ チャノキイロアザミウマ カメムシ類	2000～ 3000倍		7日前まで	5回以内		5回以内	
	カキクダアザミウマ	2000倍						
キウイフルーツ	キイロマイコガ	2000～ 3000倍		羽化脱出期 但し、収穫 14日前まで	6回以内		6回以内	
	カメムシ類	2000倍						
く り	クリタマバチ	1000～ 2000倍		14日前まで	6回以内		6回以内	
	クリシギゾウムシ	2000倍						
か ん き つ	ミカンハモグリガ アブラムシ類	2000～ 4000倍		前日まで	2回以内		2回以内	
	チャノキイロアザミウマ	2000～ 3000倍						
	カメムシ類							
い ち じ く	アザミウマ類 アブラムシ類	2000倍		7日前まで	14日前まで		4回以内	
	イチジクヒトリモドキ	3000倍						
はまなす(果実)	シンクイムシ類	2000倍		14日前まで	3日前まで		4回以内	
さ る な し	キイロマイコガ							
ア ロ ニ ア	シンクイムシ類	3000倍		14日前まで	3日前まで		4回以内	
ハ ス カ ッ プ	ハマキムシ類 アブラムシ類	2000～ 3000倍						
とうもろこし	アワノメイガ	2000倍		100～ 300 ℓ	14日前まで		4回以内	4回以内
	アブラムシ類	3000倍						
き ゆ う り	オンシツコナジラミ アブラムシ類 ウリハムシ	2000～ 3000倍	100～ 300 ℓ	前日まで	3回以内	3回以内		
ズ ッ キ ー ニ	アブラムシ類 フキノメイガ			7日前まで		6回以内 (乳剤は3回 以内、粒剤 は3回以内)		

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ベルメトリンを含む 農薬の総使用回数	
に が う り	アブラムシ類 カメムシ類 タバコカスミカメ ヨトウムシ類 フキノメイガ	2000～ 3000 倍	100 ～ 300 ℓ	前日まで	3回以内	散布	3回以内	
す い か メ ロ ン か ぼ ち や い ち ごと 葉 ごと	アブラムシ類	5回以内			5回以内			
ご ぼ う		14日前まで		2回以内	2回以内			
ご ぼ う		2000～ 3000 倍		7日前まで	5回以内		5回以内	
非結球あぶらな科 葉 菜 類 (しろな、みずな、 なばな類を除く)	アオムシ	2000 倍		前日まで	3回以内		3回以内	
					3日前まで		5回以内	5回以内 (株元灌注 は2回以内)
ネキリムシ類	4000～ 8000 倍			0.5 ℓ /m ²			21 日前まで	
は く さい	アオムシ コナガ アブラムシ類 ヨトウムシ		2000 倍	100 ～ 300 ℓ	7日前まで	5回以内	散布	5回以内
だ い こん	アオムシ コナガ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ ダイコンサルハムシ				30 日前まで	4回以内		4回以内
	アブラムシ類				2000～ 3000 倍			
か ぶ	アオムシ		2000 倍		前日まで	2回以内		4回以内 (散布は2回 以内)
茎ブロッコリー	7日前まで	3回以内			3回以内			
ブロッコリー カリフラワー	コナガ アブラムシ類	2000～ 3000 倍	3 日前まで		5回以内	5回以内		
な ば な	コナガ	2000 倍	14 日前まで		3回以内	3回以内		
し ろ な	アオムシ	2000～ 4000 倍	前日まで					
み ず な	アブラムシ類 ダイコンハムシ ヤサイゾウムシ	3000 倍						
	アオムシ	2000 倍						
レ タ ス	アブラムシ類	2000～ 3000 倍	3 日前まで		5回以内	5回以内		
リーフレタス	ヨトウムシ				2回以内	2回以内		

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ベルメトリンを含む 農薬の総使用回数
非結球レタス (リーフレタスを除く)	アブラムシ類	2000 倍	100 ～ 300 ℓ	3 日前まで	2 回以内	散布	2 回以内
ト レ ビ ス		3000 倍		7 日前まで	3 回以内		3 回以内
た ま ね ぎ	アザミウマ類 ネギコガ ハスモンヨトウ				5 回以内		5 回以内
ね ぎ	アザミウマ類 ネギコガ				3 回以内		3 回以内
	シロイチモジヨトウ	2000 倍					
に ん に く	アブラムシ類 ネギコガ	2000 ～ 3000 倍		前日まで	2 回以内		4 回以内 (乳剤は 2 回 以内、粒剤 は 2 回以内)
アスパラガス	ジュウシホシクビナガハムシ カメムシ類	2000 倍					
	ヨトウムシ アブラムシ類						
豆 類 (未成熟、但し、 さやいんげん、 さやえんどう、 未成熟そらまめ を除く)	アザミウマ類 アブラムシ類 ハモグリバエ類 ヨトウムシ類 ウラナミシジミ アズキノメイガ マメシクイガ	3000 倍		14 日前まで	3 回以内		3 回以内
未成熟そらまめ				7 日前まで			
さやいんげん	カメムシ類 アザミウマ類 アブラムシ類 ハモグリバエ類 ヨトウムシ類 ウラナミシジミ アズキノメイガ マメシクイガ			14 日前まで			
さやえんどう	ナモグリバエ ヨトウムシ類 ウラナミシジミ			前日まで			
ほうれんそう	アブラムシ類 ハクサイダニ			14 日前まで	2 回以内		
は こ べ	オオタバコガ	21 日前まで		1 回	1 回		
だ い ず	マメシクイガ ジャガイモヒゲナ ガアブラムシ フタスジヒメハムシ マメハンミョウ ツメクサガ ウコンノメイガ		7 日前まで	3 回以内	無人航空 機による 散布	3 回以内	
	マメシクイガ ジャガイモヒゲナ ガアブラムシ	24 倍					0.8 ℓ
あ ず き	アズキノメイガ	2000 倍	100 ～ 300 ℓ			散布	
そ ら ま め	アブラムシ類	3000 倍					

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ベルメトリンを含む 農薬の総使用回数	
しそ	ハスモンヨトウ ウリハムシモドキ アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類	4000倍	100～ 300 ℓ	5日前まで	2回以内	散布	4回以内 (乳剤は2 回以内、粒 剤は2回以 内)	
トマト	オンシツコナジラミ アブラムシ類	2000～ 3000倍		前日まで	3回以内		3回以内	
ミニトマト		3000倍			1回		1回	
なす	アブラムシ類	2000～ 3000倍		前日まで	3回以内		3回以内	
	オンシツコナジラミ テントウムシダマシ類 カメムシ類	2000倍						
ピーマン	アブラムシ類	2000～ 3000倍			5回以内		5回以内	
	タバコガ カメムシ類	2000倍						
とうがらし類	アブラムシ類	2000～ 3000倍		7日前まで	2回以内		2回以内	
	タバコガ	2000倍						
ばれいしょ	アブラムシ類 テントウムシダマシ類	2000～ 3000倍		14日前まで	4回以内		4回以内	
やまのいも	アブラムシ類 ヤマノイモコガ アザミウマ類			7日前まで	5回以内		5回以内	
さといも	ハスモンヨトウ	2000倍						
	アブラムシ類 スズメガ類	3000倍						
さといも(葉柄)	ハスモンヨトウ	2000倍			2回以内		2回以内	
	アブラムシ類	3000倍						
かんしょ	イモコガ				5回以内		5回以内	
オクラ	ハスモンヨトウ アブラムシ類 カメムシ類	2000倍		前日まで	3回以内		3回以内	
つるむらさき	ヨトウムシ			7日前まで	2回以内		2回以内	
食用ゆり	アブラムシ類	3000倍		前日まで	5回以内		5回以内	
食用亜麻 ごま	ヨトウガ	2000倍		14日前まで	2回以内		2回以内	
	アブラムシ類			3日前まで	3回以内		3回以内	
しゅんぎく	アブラムシ類 ハクサイダニ	4000倍		21日前まで	2回以内		2回以内	
茶	チャノコカクモンハマキ	2000倍	200～ 400 ℓ	摘採 14日前まで	1回		1回	
	チャノミドリヒメヨコバイ チャノホソガ チャノキイロアザミウマ	2000～ 3000倍						
花き類・ 観葉植物 (はばたんを 除く)	アブラムシ類	2000～ 4000倍	100～ 300 ℓ	発生初期	6回以内		6回以内	
	カメムシ類 ハマキムシ類 ヨトウムシ類	2000倍						

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ベルメトリンを含む 農薬の総使用回数
は ぼ た ん	アブラムシ類	2000～ 4000 倍	100～ 300 ℓ	発生初期	6 回以内	散布	6 回以内
	カメムシ類 ハマキムシ類 ヨトウムシ類 アオムシ	2000 倍					
樹 木 類 (くちなしを 除く)	ケムシ類 アブラムシ類 シャクトリムシ類	4000～ 8000 倍	200～ 700 ℓ				
く ち な し	アザミウマ類	2000 倍					